

2024年度 健康投資推進協議会 第7回 HSDワーキンググループ議事録

株式会社ヤマヲ 菅原恭子

開催日：令和6年12月13日

開催時間：10時00分～11時00分

開催場所：WEB会議

1 開会：事務局

2 出席者の確認：事務局

ご欠席：辻尾様

3 座長挨拶：古井 祐司 先生（ご移動中につき割愛）

4 協議事項

1）HSDロジックツリー評価

・新発田ガス株式会社様

健康投資ロジックツリー実践評価シート

会社名：新発田ガス株式会社

業種：都市ガス供給業

社員数：正社員61名、嘱託5名

取組状況（健康経営優良法人・健康宣言・なし）

ロジックツリー評価シート		
健康による組織・従業員に期待する効果（定量的評価）		
健康投資項目	目標	結果（2024年11月）
健康経営アドバイザーとの連携	労働災害、事故、死亡事故ゼロ 0件（1月～12月）	労働災害、事故、死亡事故 0件 継続中
産業医との連携強化	社会的評価や企業イメージの向上 地公体と連携	社会的評価や企業イメージの向上 市、ワーキング参加
元気チャレンジ等社員の健康増進施策	人材の定着と離職率低下 6%→2%	人材の定着と離職率低下 0%
レジリエンスプログラム作成	個人の医療費負担軽減 前期→2%減	個人の医療費負担軽減 1.7%（-0.3%）
メンタルヘルスケア実施	社員残業時間減少 6時間→5時間	社員残業時間減少 5.2時間（-0.8時間）
オフィス環境の整備	従業員のヘルスリテラシーの高揚 年/1回外部講師	従業員のヘルスリテラシーの高揚（3月研修予定）
従業員同士のコミュニティづくりの促進	女性の働きやすい職場 ハラスメント対策継続中 年1回 外部講師	女性の働きやすい職場（ハラスメント対策）内部研修実施
データを踏まえた健康状態の把握・管理	取引先へのアピール 広報活動の具体化（仕組づくり）	取引先へのアピール
福利厚生の実施	組織の活性化（権限移譲）家族を含めたイベントの企画	組織の活性化
従業員運動の補助	健康保険料の負担軽減 前期→3%減	健康保険料の負担軽減 微減 料率上昇
従業員のヘルスリテラシーを向上させる研修の実施	有所見率、要精検の減少、所見率 84%→75% 要精検 35%→30% 要精検者の再受診 40%→60%	有所見率、75%要精検の減少31% 再受診57%
人を資本とした新たな企業価値を創造するための投資	労働生産性向上 各部の目標値設定	労働生産性向上
エンパワメントの組成	人事評価基準 3年を目標として改定	人事評価基準 労務士相談段階
エシカル消費の実現	求職者へのアピールで採用活動強化 採用イベント積極 参加	求職者へのアピールで採用活動強化 採用5名
	ケアレスミス・ヒューマンエラー軽減 事業集約から始める	ケアレスミス・ヒューマンエラー軽減

<宮澤様>

昨年からロジックツリーを展開しましたが、11月末までの定量評価を報告します。

オレンジが達成、ブルーと白は立案検討中、未実施です。

- ・労働災害：0件を継続中。
- ・社会的評価：新発田市の脱炭素会議や市のまちづくり推進協議会に営業が参加。
- ・離職率：説明会と社内の調整で6%から0%へ。
- ・残業時間：仕組みづくり働き方変革で0.8時間ほど減少
- ・ヘルスリテラシー：金融経済も含め様々な研修の計画立案中。
- ・女性活躍：男性女性に内部研修、ハラスメントの理解。

- ・健診結果：有所見率、要精検、再受診とも減少し目標ほぼ達成。
- ・採用：マイナビに登録し採用5名以上の実績。

<佐藤様>

概ねいい形で初年度スタートしました。もっと効果を挙げるために何をするか。なぜこれに取り組むか、認知の上昇が必須。来年度はブラッシュアップし、従業員への周知をしながら取り組みを進めたい。グループ3社への横展開、全体で健康投資に取り組んでいることをPRしたいです。

<村松先生>

採用の求人者へ、健康投資のアピールのポイントがあったら教えてください。

<宮澤様>

例えば合同企業説明会で、健康投資を通じて社内の改革を行っていますと言ってロジックツリーも公表しています。他の企業にはまだ浸透していないのか、周りのブースからは注目されます。どのような会社になりたいか（人的に思いがつながる事業。ガス事業と言っても基本はあなた方ひとり一人が大切です）が伝わる。学生の売り手市場、人員不足の中、弊社はWeb説明会はやっていません。実際に足を運んでいただくスタイル。それが良いのかもしれないと思っています。

<古井先生>

説明を聞きながら、何を目指しているかがわかりましたし、ロジックツリーを求職者の方に見せているのも良いと感じました。着実に結果も出されている。一部、目標の定義を明確にすると良いと思ったのですが、「労働生産性の向上」のところは何で測るのか？「保険料の負担の軽減」については、協会けんぽの新潟支部内で保険料は同一だと思うので、（個人の健康を目標にする意図はわかり、健康になっていずれば保険料が下がっていくイメージですが、）なかなか反映は時間がかかるので難しいかもしれません。引き続き皆さんの反応など教えてください。

・有限会社ワシオ商会 様

会社名:有限会社ワシオ商会	業種:卸売・小売業	社員数:正社員 20名、パート 0名	取組状況(健康経営優良法人プライト500・他)
---------------	-----------	--------------------	-------------------------

ロジックツリー評価シート

健康投資項目		健康による組織・従業員に期待する効果(定量的評価)	
健康投資項目		目標	結果(2024年10月)
二次検診受診率100%		健康経営優良法人認定(プライト500): 認定継続	健康経営優良法人認定(プライト500): 認定済
要所見者は役員と面談し、医師の意見書を会社へ提出		ふくしま健康経営優良事業所認証: 認定継続	ふくしま健康経営優良事業所認証: 認定済
要経過観察者でも保健師による保険指導の実施		労働災害ゼロ: 0を継続	労働災害ゼロ: 0
感染症予防接種の費用負担		ワークライフバランスの調和: 継続	ワークライフバランスの調和: 達成継続
腰痛・肩こり等不調者へ提携整体院チケット配布		健診結果要所見者の減少: 26.3%→21%	健診結果要所見者の減少: 21% 目標達成
安全衛生教育の実施		有給休暇取得率増加: 62%→70%	有給休暇取得率増加: 72% 目標達成
血圧計設置・高血圧者は毎朝計測と報告		メタボ率減少: 31.6%→26.3%	メタボ率減少: 21% 目標達成
危険防止の周知		喫煙率減少(禁煙率100%): 継続して目指す	喫煙率減少(禁煙率100%): 継続中
敷地内禁煙・禁煙外来費用負担		従業員満足度向上: 継続	従業員満足度向上: 継続中
健康に関する情報提供(毎月の給与明細へ同封)		残業時間数減少: 平均22時間→平均20時間	残業時間数減少: 平均21時間に減少
少人数でもストレスチェックの実施		離職率低下: 0%を継続	離職率低下: 5%(1名離職)
多彩なセミナーの実施		従業員パフォーマンス向上: 継続	従業員パフォーマンス向上: 継続中
健康アンケートの実施		求職者増加: 1名以上採用予定	求職者増加: 2名採用済
栄養士監修・100円健康社食の常備		売上総利益の向上: 10%増加を目指す	売上総利益の向上: 目標達成ならず
健康ボウリング大会		運動イベント参加率向上: 80%以上の参加を目指す	運動イベント参加率向上: 95% 目標達成
男女別・仮眠が取れる休憩室の完備			
不妊治療休暇等 多様な特別休暇			
花粉症対策			
実施	継続中		達成・効果あり 未達成

＜鷲尾様＞

結果の緑が達成、赤が未達成で色分けしましたところ、一番達成したいところできていないことが明確になりました。

ただし離職率はたった1名減で5%低下となってしまうのと、健康投資と関係ない理由で辞めた場合も数字になるのが悩ましいところ。売上総利益は、10%増加を目標にしたが、社会情勢が大きく関係するので、20人の従業員が健康投資の取り組みで達成するには、目標を高く持ちすぎたかかもしれないと思います。

健診の結果、有給取得、メタボの減少は達成。このまま継続していきたい。

採用関係の活動についてですが、弊社もロジックツリーをHPにアップし、取り組みを誰にも見られるように掲示しています。小さい企業ですので、新卒採用は稀で、中途採用が多い。それでも健康経営について聞かれ、求職者の関心はある。ハローワークの求人票にも大々的に書いて一定の効果があります。

＜村松先生＞

高い目標と反省されていますが、健康経営を経営の視点から振り替えられるところが、他の会社ではなかなかそうならない、鷲尾さんならではの納得いたします。

きっとここにはない、ロジックツリーの1枚目のシートのところで、利益につながる要素が何か考え、数値の目標の立て方にアプローチをして2枚目を作られたと思うので、今後、ここが違ったので入れ替えようとか、こっちのポイントをもっとやってみようとか、ロジックツリーを使って作戦を立てるように活用できると、他の企業さんにもアクションの参考になって良いかと思いました。

<鷺尾様>

長くやってきましたが、去年からロジックツリーを使って可視化されたことで分かり易くなりました。どうしても経営的視点を考えてしまうのですが、目標の数値については反省点。

<古井先生>

着実に頑張られていて、値がよくなっているだけでなく、バランス的にも素晴らしい。社員が少ないことで数字がぶれる事情はあると思いますが、社員の方がこれを見て、売り上げは重要なので1%でも向上させていこうとか、提案件数を増やしたらどうかなど、少数精鋭な反応がでてくのでは？また柴田ガスさんもそうですが、学生さんにロジックツリーを見せるのは非常にいい視点だとあらためて発見しました。HPに出ているのでうちの事業にも使わせていただいて良いでしょうか、絶対に大きく反応すると思います。以前にも学生たちが、ロジックツリーには売上目標や新規顧客開拓を入れたらどうかかといった意見を言っていました。

<鷺尾様>

先生からすごくいいヒントをいただきました。売上総利上げの向上10%ではなく、1%でもいいし、新規取引先が1件増えたでも良いと思いました。

2) 2024年度 見える化された健康投資シンポジウムについて

<豊田代表>

年始には広報開始できるように、関係各所とも打ち合わせを進めています。この計画のブラッシュアップをするため皆様に意見を聞きたい。

タイトル副題・本会の趣旨目的のところは重要です。

中小企業から地域活性させていく。国からのトップダウンもあるが、ここは中小企業が中心にボトムアップで。役割としては地域に雇用を作ったり、良い人財ができる流れを作ったり。2月14日(金)14時~16時です。開催地は東京です。

オンライン開催ですが現地に集まれる方は来ていただき、来られない方はオンライン参加をお願いします。

【流れの説明】

今年は古井先生に開会挨拶をお願いしています。

第1部基調講演で中小企業の地域での役割について経済産業省の方にご講演いただけないか、本日打ち合わせがあります。

第2部は九州でのお話を少し膨らませてトヨタの和田様に事例発表していただきます。

パネルディスカッションではわたくし（豊田代表）がファシリテーターです。トヨタの豊田様が出席できないため和田様と、商工会議所にもご登壇いただく予定です。最後に岡部社長に締めくくりをお願いします。

注) サブタイトルと「本会の趣旨」の文言はWGのあとの事後会議にて若干訂正いたしました。

「2024年度 健康投資推進協議会 中小企業における見える化された健康投資シンポジウム」 中小企業からの地域活性～健康投資による持続可能な地域雇用と人材育成のさらなる可能性～			
開催日時	2025年2月14日（金）14：00～16：00（受付13：30）		
開催場所	オンライン開催		
定 員	オンライン500名		
主 催	東京大学 × 健康投資推進協議会		
対象者	中小企業経営者・企業、自治体の健康投資ご担当者・商工団体・健康経営アドバイザー など		
本会の趣旨	中小企業からの地域活性～健康投資による持続可能な地域雇用と人材育成のさらなる可能性～		
目的	中小企業自身の成長に欠かせないHSD、そしてその取組を通じて地域社会に貢献する視座を持つ		
タイムテーブル	所要時間	内 容	ご担当
13:30		受付開始	
14:00		開会挨拶	・ 古井先生
14:00	0:30	第1部 基調講演 中小企業に対する健康経営の推進、地域での役割として期待すること	・ 経済産業省 ヘルスケア担当官
14:30	0:20	第2部 事例紹介 中小企業における健康投資の計画から評価まで ～HSDロジックツリーを用いた事例～	・ 有限会社トヨダ 和田さん
14:50	1:00	第3部 パネルディスカッション（テーマ案） ・ 中小企業が企業役割を果たすために健康投資をどう活かすか ・ 中小企業から地域活性をさせていくには	・ 豊田 ファシリテーター ・ 有限会社トヨダ 豊田さん、和田さん ・ 八代商工会議所 ・ 経済産業省 ヘルスケア担当官
15:50		総評 HSDロジックツリーの使用について アンケート	・ 岡部さん
16:00		閉会	

注) トヨダの豊田様のご欠席のため、第3部のパネルディスカッションの登壇者を、新発田ガスの佐藤様・宮澤様に変更させていただき、商工会議所も八代から新発田商工会議所にする案が決まりました。

第3部パネルディスカッション	
ファシリテーター	
健康投資推進協議会 代表理事 豊田将之	
・ 村松先生	
・ 新発田ガス株式会社 佐藤様 宮澤様	
・ 新発田商工会議所 ○○様（会頭or専務 調整中）	
・ 経済産業省 ヘルスケア担当官 様	

<岡部社長>
本会の趣旨「中小企業からの地域活性」についてですが、今年Wellbeingフォーラムを4都市で開催させていただきました。我々の特徴、中小企業の経営者がいて担当者も集まっている点を打ち出し、健康投資に取り組んでいる企業から発信して地域を活性化、その地域に雇用が生まれ、その地域で人がこういう会社に行きたいとなって地方創生にもなる。大

きな視座の中で趣旨を考えさせていただきました。来年以降も、こういったシンポジウムをやること自体が目的でなく、やった後どうやっていくかが重要です。

今日の15時半に経済産業省の方と面談し※、結果如何で基調講演をいただけるかを決め、それ如何で人選も変わっていきますのであらためてご意見をお願いいたします。

(※午後の打ち合わせにて、経済産業省の方に、登壇のご了解をいただきました。)

<高野先生>

商工会議所様も参加予定とのことで、地域へというところが楽しみです。わたくしのところでも地方のお客様がいらっしゃるのですが、説明してもなかなか健康経営に関心を持ってもらえない経営者の方もいらして、苦労している現状ですので、このシンポジウムを楽しみにしています。

<宮澤様>

新発田でのフォーラム開催の時に、様々な経営者や市の方にも来ていただき、こういう開催はすべきだと重々感じました。弊社の取り組みに関して問い合わせもありました。佐藤副社長が弊社グループ全体に発信して周知しています。忘年会の時に関連企業の従業員からも健康経営のことを聞かれました。持続可能な地域活性のため、お呼びする方々もポイントポイントで絞ったほうが良いのでは。例えば学校の先生、進路指導関係者などに知ってもらいいい機会になるのではないかと思います。

<佐藤様>

たしか、経営者よりも担当者が多い傾向だったと思うので、具体的にどう動いたら良いのかを知りたい人も多いと思います。素晴らしい結果をどんと見せられるだけだと戸惑う方もいるのでは。ファーストステップのさらに前のレクチャーもディスカッションの方では広げていただいたら、行動につながるかなと思いました。

<鷲尾様>

今回シンポジウム3回目ですが、どのように周知するのですか。

<豊田代表>

協議会のメンバーから発信できる方へお願いしていく形。厚労省の「アクション健康経営」のページにも引き続き掲載していただける予想。いずれは広報パートナーのような形も考えています。

<村松先生>

宮澤様のご意見はとても良い。求職する学生とそれを支える学校の担当者と、人を大切にされる経営者をつなげるのは将来的にやっていきたい。トヨタの豊田様が出られないということですが、経営者の意見が聞きたいと経営者は思われるのではないかな？

<鷺尾様・佐藤様>

断然、経営者の方もいらした方がよいです。

<豊田代表>

日程の調整を視野に入れるか、有限会社トヨダの別の経営者様に出ていただくか、他の企業様にお願いするか。

<古井先生>

集客対象のことは皆さん同様。コア会議でもありましたが、商工会議所をパネルディスカッションにも呼ぶとなれば、商工会議所も周知せざるを得なくなります。誰を集客したいかにより、それに動線を持っている組織に登壇させることはセットで考えたい。また、わたくしも、俯瞰した立場での視点が得られるので、パネルディスカッションには経営者の方は不可欠だと考えます。

<岡部社長>

経営者と担当者、同じ会社であったほうがよいですか？

<村松先生>

できればセットの方が良いと考えます。

<岡部社長>

ではパネルディスカッションには、第2部の事例とは別の会社で、新発田ガス様にお願いしてはいかがでしょうか。佐藤様は高い視座で細かいお話をして下さいますし、宮澤様はご自分の言葉で苦労含めたお話をして下さるので。できれば村松先生にも登場していただきたいのですが。

<佐藤様><村松先生>

(より、ご期待に添えるなら力になります。とおっしゃっていただきました。

経産省の打ち合わせの後で、あらためて協議することになりました。)

5 報告依頼事項

1)健康投資推進協議会 Studyグループ

<鷺尾様>

- ・メンバーは豊田代表と高野先生、(元メンバーに朴さん) わたくしです。
- ・月一回集まります。
- ・協議会メンバーが紹介しているロジックツリーをメンバー内では使ってよいのか確認したい。(披露したり表に出したり) 自分の会社ではHPで公表しています。
- ・パワポで作っているが、エクセルもあったほうが良いか

- ・企業事例を増やしていきたい。
 - ・ゲストスピーカーを増やしていきたい。次回は高野先生のご紹介の産業医の先生をお迎えしてお話をうかがう予定。
 - ・健康経営はメリットの见えない企業が脱落しがちなのでどうするか考えたい。
- 次回からはWGでの質問や確認事項をピックアップして皆様に発信します。

2)健康投資推進協議会 広報グループ

<小山様>

- ・まだ立ち上げたばかりで1回目、次は12月20日を予定
- ・基本WG・コア会議の方向性をどうするかを話し合う。
- ・当面は今回のフォーラムにむけてどこをゴールにしていくかを話しています。
- ・当面は、ロジックツリーをサイトからどのようにダウンロードできるか、どのように周知するかをゴールにしてHPの作成とともに進めています。
- ・組織強化、主要な部分（ロジックツリー・広報）も進歩の中の広めていくことを考えたい。ご相談させていただくことをピックアップしてWGにあげる流れを作っていきたい。

<ワーキンググループ>

- ・第9回ワーキンググループ **第2週ではなく3週なのでご注意！**

2025年1月17日（金）10時00分～11時00分

- ・第10回ワーキンググループ **2月はシンポジウムがありますが、WGもやります**

2025年2月7日（金）10時00分～11時00分

- ・HSDロジックツリー作成について
大阪教育研究所 様は、12月以降の予定

以上